

Amazon Redshift 向けクラウド統合ソリューション

クラウドのための高パフォーマンスなデータウェアハウジング

直観的で使いやすいマルチテナント型のクラウド統合ソリューションである Informatica Cloud は、クラウドやソーシャル、オンプレミスのアプリケーションとデータベースに格納されている情報の Amazon Redshift へのタイムリーな移動を実現します。Informatica Cloud を活用して Amazon Redshift へのデータロードを行うことで、あらゆる規模のデータウェアハウジング プロジェクトを短時間で立ち上げ、Amazon Redshift の導入による ROI を最大化することができます。



タイムリーなアナリティクス

ソーシャルメディアやバックオフィスの ERP システム、クラウドベースの CRM、マーケティング自動化ソフトウェアなど、数多くの多様なソースから絶え間なく情報が流れ込む現在、情報の鮮度が失われる前にレポート作成とアナ

リティクスを効率的に行うことは不可欠です。Informatica Cloud では、予め組み込まれているアプリケーションコネクタを使用することで、重要な情報を Amazon Redshift へ簡単に移動して、アナリティクスアプリケーションで分析することができます。また非効率な手作業でのコーディングは一切必要なく、情報資産の可能性を最大限に高めることができます。

ユーザーはソーシャル、バックオフィス、CRM、マーケティングなど幅広いアプリケーションから迅速にデータを移動して、分析することができます。



高速データウェアハウジング

任意のデータベースやビッグデータソースからデータを迅速に移動し、合理的なデータ変換を実現できます。

通常、データウェアハウジングプロセスでは、必要なハードウェアのサイズの決定からメモリの設定、最終的にデータの統合という一連の手順を実行します。コスト効率に優れたデータウェアハウスとして Amazon Redshift を導入する場合も、同じようにデータを変換し、オンプレミスのリレーショナルデータベースや Hadoop ベースのデータレイクから Amazon Redshift へ移動する必要があります。Informatica Cloud のブラウザベースのユーザーインターフェイスでは、対象のデータソースを簡単に選択し、任意の Amazon Redshift ノードへデータを一括でロードすることができます。



詳細は www.informaticacloud.com/jp/products/cloud-integration/connectivity/amazon-connectors をご覧ください。

インフォマティカについて

Informatica Corporation (NASDAQ:INFA) はデータインテグレーションソフトウェアおよびサービスにおける世界 No.1 独立系プロバイダーの 1 社です。インフォマティカに関する詳細はインフォマティカ・ジャパン株式会社 (代表: 03-5229-7211) までお問い合わせいただくか、インフォマティカ Web サイト <http://www.informatica.com/jp/> をご覧ください。

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 1-1 住友市ヶ谷ビル 13 階 電話:03-5229-7211 (代表) FAX:03-5229-7623
www.informatica.com/jp [linkedin.com/company/informatica](https://www.linkedin.com/company/informatica) twitter.com/InformaticaCorp

© 2014 Informatica Corporation. All rights reserved. Informatica® および Put potential to work™ は、米国およびその他の国における Informatica Corporation の商標または登録商標です。その他全ての企業名および製品名は、各社が所有する商号または商標です。Salesforce およびその他は salesforce.com, Inc. の商標であり、許可を得て使用しています。


Put potential to work™

IN06_1014_2801